

萌

宮崎中学校区地域教育会議 だより

MOE

第2号

平成13年10月25日(木)

発行 宮崎中学校区地域教育会議

議長 持田 正美

編集 広報委員会

いらっしゃいませ！ 地域教育会議です！

宮崎中学校区地域教育会議が発足して5年目。昨年度からは住民委員の数も増え、各委員会の活動も活発になりましたが、まだまだ皆さんの生活の中に定着したとはいいい難いのが実情です。

そこで、少しでも地域のみなさんに私達の活動を知っていただくために、今年度から地域の中にどんどん入って行こうということになりました。



夏休みには各町内会の盆踊りで「大人が変われば子どもも変わる運動」のチラシを配らせていただきました。そしてこの秋からは、各学校の行事にも参加することになりました。



10月13日に行われた宮崎小学校の「ふれあいまつり」では、地域教育会議の紹介パネルと『地域危険区域マップ』(注)を展示しました。『地域マップ』の前では、意外に知られていない危険箇所を知って驚くお母さん達の姿もありました。

続いて10月14日に行われた西梶ヶ谷小学校の「グリーンカーニバル」では、パネル展示と同時にフルーツポンチのお店も出しました。地域教育会議としての出店は初めての試みで、どのくらい売れるかも分からずドキドキでしたが、子ども達にも好評で売れゆきもまずまずでした。



今後の出店予定は以下のとおりです。

・11月4日(日) 大塚町内会スポーツフェスティバル

・11月18日(日) 宮崎中学校フリーマーケット

若草色^{のぼり}の幟旗が目印です。見かけたらぜひお立ち寄りください。お待ちしております！

(注): 地域教育委員会が独自に作成した『地域危険区域マップ』には、宮崎中学校区内の、交通の激しい場所や変質者などが出没した場所などがマークされています。宮前警察からも参考にさせてほしいと話が合ったほど、詳細に調査されています。今後はみなさんの目に届くような形にしたいと、縮小版の作成も検討中です。

宮崎中学校区地域教育会議の趣旨

- 1、地域の子育て、住民の生涯学習などについて、保護者・教員・住民の話し合いにより、合意を作り出し、ネットワーク化を図ります。
- 2、地域の人々が日常的に地域の教育に参加し、教育活動に住民に意見を反映させるようにします。
- 3、地域の町内会、子ども会、こども文化センター、青少年の家等と連携・協力し、新しい時代の地域の協力の振興を図ります。
- 4、青少年の地域での活動を振興し、健やかな発達を支援します。
- 5、地域の人々の学習活動を支援します。



生涯学習会

子どもの人権は、大人の問題？



9月29日、宮崎中学校において今年度第一回目の生涯学習会が開催されました。今回のテーマは「人権」。講師に前梶ヶ谷小学校校長の荒木和夫先生をお招きし、子どもに関わる人権のお話をしていただきました。

1、改めて考える人権

～人権を侵すもの、それは差別です～

差別の怖さは「自殺」「殺人」など死と隣り合わせにあることです。

差別は人間性を喪失させます。

差別は新たな差別を生みます。

差別は常に弱者に向けられます。

子どもは、自分がされたこと（いじめ・虐待）を深く心に刻みます【石に刻んだ文字】。そして自分が強者（大人）になった時、同じことをしようとする傾向にあります。

2、今、子どもが危ない

～弱者に向けられていく社会の歪み～

子どもは敏感に時代の文化や社会を映し出す大人社会の鏡です。大人自身がよりよい社会を築くことが、子どもにとってのよりよい社会になるのです。

3、「子どもの権利条約」に流れている理念

～国際社会の常識としての子ども観～

子どもは大人になるための準備期間としてあるものではありません。子どもは子どもとしてその存在自体が尊重されなければならないのです。あらゆる場合において、子どもの最善の利益が第一次的に考慮されなければいけません。

4、大人の生き方の問題として

意見の合わない者は排除される【るつぽ型社会】から、いろいろな意見をミックスする【サラダボウル型社会】へ志向する大人へと、大人が変わろうとする気持ちが必要です。

大人が元気な地域には、元気な子どもが育ちます。

叱り方5つの禁

- (か) 感情で叱ってはいけない
- (き) 気分で叱ってはいけない
- (く) 比べて叱ってはいけない
- (け) けんか腰で叱ってはいけない
- (こ) 行動“体罰”で叱ってはいけない



子どもを考えるあれこれ

『批判ばかり受けて育った子は、批判ばかりします』
『敵意に満ちた中で育った子は、誰とでも戦います』
『ひやかしを受けて育った子は、

はにかみ屋になります』

『ねたみを受けて育った子は、いつも悪いことをしているような気持ちになります』

『心が寛大な人の中で育った子は、

がまん強くなります』

『励ましを受けて育った子は、

自信を持ちます』

『ほめられる中で育った子は、

いつも感謝することを知ります』

『公明正大な中で育った子は、正義心を持ちます』

『思いやりのなる中で育った子は、信仰心を持ちます』

『人に認めてもらえる中で育った子は、

自分を大事にします』

『仲間の愛の中で育った子は、

世界に愛を見つけます』

「アメリカンインディアン」の教え

加藤諦三著から



《生涯学習会今後の予定》

●第2回「お父さんの出番」

11月17日（土）18：00～ 宮崎中学校

講師：松村健氏（前青少年の家所長）

※お父さんの役割について話し合います。地域の方の参加をお待ちしています。お父さん大歓迎です。

●第3回「三つ子の魂」（仮題）

平成14年2月2日（土）梶ヶ谷小学校

講師：松島先生（付属梶ヶ谷幼稚園・教頭）

おめでとう！梶ヶ谷小学校 30 周年

<あふれる笑顔、ふくらむ夢、梶小みんなのたからもの>

10月13日、梶ヶ谷小学校の創立30周年記念式典・祝賀会が行われました。

式典会場の体育館には来賓として高橋市長、歴代の学校長をはじめ、教職員・PTA・地域の方々が多数出席され、この30年間、梶小がいか

に多くの方達に支えられてきたかを感じました。 梶校長先生からは「みなさんは21世紀の宝物」、お祝い委員会の代表・村田早穂さんからは「梶小の仲間は宝物」と、スローガンにからめたあいさつがありました。



この日に向けて4、5、6年生の代表が「お祝い委員会」を結成し、式典の準備を進めてきました。スローガンとシンボルマークは全校の子ども達がアイディアを出し合って考えたそうです。式典では委員会メンバーが作詞作曲した創立30周年記念の歌「みんなともだち」を、3年生が歌ってくれました。

はじめの言葉に続き「よいとせ〜！」の掛け声とともに、4年生の獅子舞いが始まりました。太鼓やリコーダーに合わせて舞う若き獅子たちの見事な演技に、会場も思わず静まり返って見入ってしまいました。次いで登場した1年生の

「おみこしわっしょい」は、その可愛いらしきで来賓の微笑を誘いました。

このほかにも、「梶ヶ谷の昔話」(3年)、「バードコール」(2年)、「梶ヶ谷米によせて」(5年)、「日本の心」(6年)と、どれも地域の方の協力抜きにしては実現できないような出し物ばかり。地域の中で育まれている梶小の子ども達の姿を垣間見ることができました。

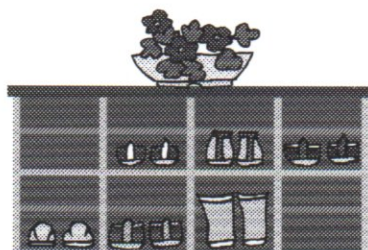
この日のために一生懸命練習した子ども達の心づくしのもてなしは、きっと来賓の方達の心に届き、梶小30周年の思い出として刻まれることでしょう。



[梶ヶ谷小学校の歴史]

梶ヶ谷小学校が開校したのは、昭和47年、川崎市が政令指定都市になった年でした。「梶ヶ谷に小学校を」という地域の方々の熱い想いが結実し、宮崎小と野川小から分離され、梶ヶ谷小学校の創設となりました。

開校時、児童数は376名、最高学年4年生、9学級のスター



宮崎中学校 (昭和22年開校)

宮崎小学校 (明治2年開校)

→ 分離

梶ヶ谷小学校 (昭和47年開校)

→ 分離

西梶ヶ谷小学校 (昭和59年開校)

すてきなポスター&作文 ありがとうございました！



「大人が変われば、子どもも変わる運動」の一環として『わたしたちの街、すてきな街』をテーマに、小学生・中学生・地域の方々にポスターや作文を募りました。すてきな作品がたくさん寄せられ、10



月6日に締め切らせていただきました。現在、応募いただいた中から優秀作品を選考しています。優秀作品は、ポスターとして市内の施設に配布されます。また、作品は以下の日程で展示する予定です。

11月12日(月)～11月22日(木)

場所：宮前区役所

住民委員募集

宮崎中学校区地域教育会議では、来年度に向けて住民委員を募集します。

住民委員は、宮崎中学校区に住んでいらっしゃる方の中から立候補していただき選ばれます。任期は2年です。地域に根ざした活動をしていただくために、住民の方々の積極的な協力をお願いします。

ボランティアではありますが、活動に参加していただける方は事務局までご連絡ください。

事務局：宮崎中学校・芹澤

電話番号：866-3372

詳細は次号の「萌」でお知らせします。

INFORMATION

●●宮崎小学校●●

11月14日(水)

人権教育研究報告会

●●西梶ヶ谷小学校●●

11月4日(日)

大塚町内会スポーツフェスティバル

11月15日(木)

第5回研究授業(第1・3学年)

5校時(1時30分から)

11月17日(土)～21日(水)

授業参観週間

1校時から随時参観できます

11月29日(木)

第6回研究授業(第4学年)

5校時(1時30分から)

※研究授業、授業参観週間ともに、地域の方も見学できます。

●●宮崎中学校●●

11月18日(日)

フリーマーケット

12月1日(土)

新校舎落成記念式典

※池田小学校の事件後、学校によっては、IDカードや腕章を身に付けていただく場合がありますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

ご意見・ご感想はこちらへ！

ﾌｧｸｽ: 044-854-5748

e-ﾒｰﾙ: nmiyazawa@dol.hi-ho.ne.jp



去る7月に創刊号の『萌』をお届けしましたが、お読みいただけましたか。ここに第2号ができましたので、ぜひお読みください。

過日、西梶ヶ谷小学校の創立10周年記念誌を見せいただきましたが、上空から撮った写真を見て驚きました。りっぱな住宅街に緑が見られる姿。まだ田園都市線ができない昭和40年頃、私は溝の口を経て通勤しておりましたが、梶が谷駅周辺は草が生い茂っていた緑地でした。あれから35年余、社会は大きく変わりました。モノがあふれているのに何故、人の心が荒れてくるのでしょうか。

よりよい地域社会にするために住人一人ひとりはどう在るべきか。創刊号の冒頭に「よき少年は、よき青年と成る。よき青年は、社会のよき指導者に」と。孔子の名言を思い出します。「温故知新」古きをたずねて新しきを知る。何故ですか？(T.O.)